

# 2026年度青山学院大学一般選抜（個別学部日程）

## 文学部史学科

### 世界史

【マーク式の正解】 □数字はマーク式の解答番号欄、丸数字は正解。

II	1	4	2	2	3	2	4	4	5	2
	6	1	7	2	8	3	9	1	10	2
	11	1	12	1	13	3	14	1	15	3
	16	1	17	3	18	3				
III	19	2	20	4	21	1	22	2	23	3
	24	4	25	1	26	2	27	4	28	2
	29	3	30	1	31	3	32	2	33	3

【記述式の正解】

以下は標準的な解答例であり、別解がある場合があります。

I	(1)	シュメール	(2)	ジググラト	(3)	アッカド
	(4)	アムル	(5)	ハンムラビ	(6)	ヒッタイト
	(7)	ニネヴェ	(8)	ウ	(9)	ユダ王国
	(10)	C	(11)	カ	(12)	世界市民主義 (コスモポリタニズム)
	(13)	クテシフォン	(14)	大月氏	(15)	シャープール 1 世

Ⅳ	A	<p>〈出題の意図・ねらい〉  19世紀の中国（清朝）における排外意識の発生や拡大、日清戦争の敗北、そして政治改革の実施と挫折などの歴史的要素がどのように相互に関連付けられ、国内政治や国際関係に影響を与えたのかを理解し、表現する力を問う。</p> <p>〈解答の要点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日清戦争以降の中国（清朝）内部の政治改革の経緯を理解し、表現できているか。</li> <li>・中国（清朝）で排外運動が発生した歴史的経緯を理解し、表現できているか。</li> <li>・提示した資料の内容を歴史的文脈から解釈し、表現できているか。</li> <li>・義和団（義和団の乱）が深刻化する歴史的背景を理解し、表現できているか。</li> <li>・辛丑和約（北京議定書）が中国（清朝）に与えた影響を理解し、表現できているか。</li> </ul>
	B	<p>〈出題の意図・ねらい〉  第一次世界大戦末期に発せられた「平和に関する布告」「十四カ条」という二つの文書の読み解き、それぞれの主張とその背景、第一次世界大戦の経緯と戦後の国際関係への影響についての知識・理解、および、それらを表現する力を問う。</p> <p>〈解答の要点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの文書の内容・背景を理解し、表現できているか。</li> <li>・二つの文書の主張の共通点・相違点を理解し、表現できているか。</li> <li>・第一次世界大戦の経緯を理解し、表現できているか。</li> <li>・第一次世界大戦後の国際体制について理解し、表現できているか。また、二つの文書の影響を理解し、表現できているか。</li> <li>・「民族自決」がどの範囲に適用されたのかを理解し、表現できているか。</li> </ul>